

近年、県庁・市町村の各庁舎でも無線LAN整備が急速に拡大しており、必要不可欠なネットワークインフラとなっています。総務省の提言でも無線LAN利用が見直され、正しいセキュリティ対策を行って利用することが求められています。

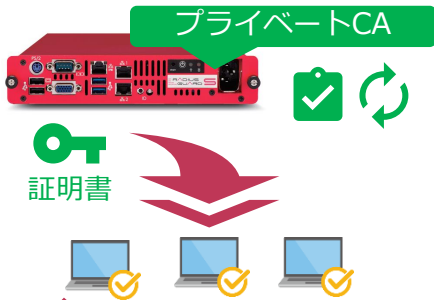


特に個人情報などの取扱が想定される公共ネットワークではセキュリティ対策の実施は欠かせません。無線LAN導入と認証基盤は切り離せません

RADIUS GUARD Sは自治体・公共のさまざまな場面で無線LANの導入と合わせてセキュリティ強化のために導入いただいています

CASE1 某県庁

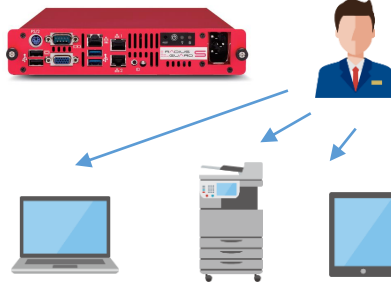
プライベートCA



GOOD!!

無線LAN整備にあたりTLS認証によるデバイス制御を実施。個人端末や持ち込み端末の排除と同時に、自動削除機能などを活用し、証明書管理の日々の管理業務負担を軽減。

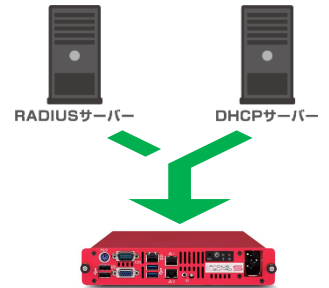
CASE2 某新市庁舎



GOOD!!

接続デバイスやネットワーク環境に合わせた様々な認証方式に対応。802.1x認証からMAC認証まで1台で対応。スマートデバイスの活用によるアカウント増加にも柔軟に拡張可能。

CASE3 某市役所



GOOD!!

無線LANの導入展開に必要な不可欠なDHCPサーバーと、セキュリティ対策のための認証サーバーを1台のアプライアンスで実現。導入コスト、ランニングコストを抑え予算内でセキュリティ強化まで実現。

不正接続・利用を防止する『認証』は無線LANに必須です!!

『認証』がない環境

- NG1 共通パスワード環境
- NG2 不適切なID管理
- NG3 持ち込み端末による接続

不正接続の可能性
大

- 情報漏洩
 - 不正利用
 - ウイルス感染
- などのリスクが高い

RADIUS GUARD S
が解決します!



無線/有線
認証



証明書発行



VPN接続



無線LANの構築と同時に認証基盤を導入し、不正利用対策を含めたセキュアな無線LAN環境をトータルに提供します!

自治体情報セキュリティ：無線LAN+認証基盤ソリューション

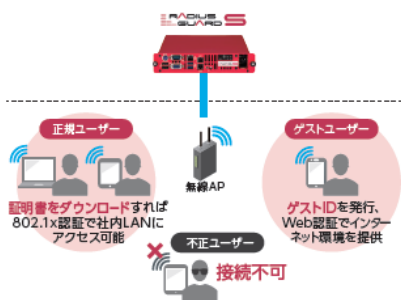
無線LAN環境のセキュリティ確保、証明書認証基盤の運用負担の軽減を実現します。
日々のアカウント管理や端末認証情報など更新維持にかかる業務を自動化することも可能です。

認証基盤があると。。。

スマートデバイスと無線LAN環境の導入に

Point

- ▶許可されたPCやスマートデバイスだけを接続
- ▶端末やユーザーの識別を行いアクセス制御
- ▶オリジナルワークフローによる容易な申請と管理



RADIUS GUARD Sの4大機能



認証サーバー

無線LANに接続されるユーザーや端末毎に“認証”を行い接続の可否を判断します。環境にあわせてさまざまな認証方式に対応し、不正接続を防止するセキュアな無線LAN環境の構築が可能となります。



DHCPサーバー

無線LAN環境にDHCPサービスはかせません。最大10,000IPアドレスの自動割り当てを行います。認証サーバーと合わせて導入することで費用を抑えることが可能です。



証明書発行

クライアント証明書による認証に必須のCA機能も実装。プライベートCAを簡単に構築することができます。証明書運用に必要なさまざまな機能を提供し、導入後の運用負担を軽減することができます。



ワークフロー

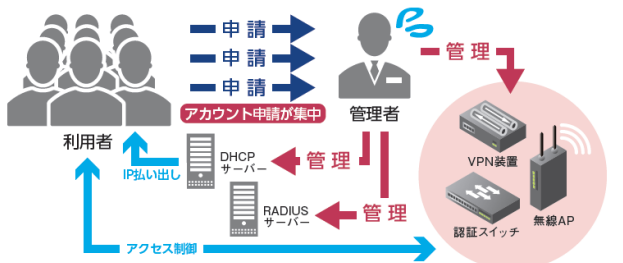
無線LANの利用申請や、証明書発行申請・配布などが可能となるWebワークフローを標準機能として提供。紙ベースの申請フローによる負担をなくします。既存ADサーバーのアカウントを利用した申請で自動化にも対応。

効果的な導入ケース

RADIUS GUARD Sの導入で、管理者負担の大幅軽減

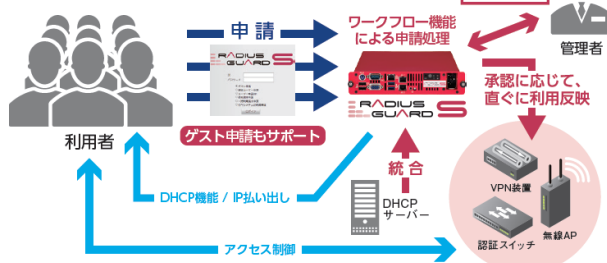
Before

- ▶管理者が手作業でアカウントを設定。
- ▶期初や期末は、膨大な作業量。
- ▶アカウントのステータス管理も大変!



After

- ▶ワークフロー機能でアカウント処理を、申請も含めて自動化!
- ▶アカウントの棚卸しも楽々!
- ▶DHCPも統合管理!



RADIUS GUARD S 価格

本体 & ライセンス

基本200ライセンスモデル ・79万円(税抜)~ (ライセンス=内部登録アカウント数)
DHCPサーバー専用ライセンス(10,000 IP払い出し)モデル ・79万円(税抜) (認証ライセンス追加可能)
※上記金額に、初年度ハードウェア保守費用が必要です。
RADIUS GAURD S VA (仮想アプライアンス版)の価格: 基本200ライセンスモデル ・59万円 (税抜) ~



省スペース冗長も可能(1U/2台構成)



・VA版 (VMware/NutanixAHV)

・クラウドサービス版

AWS
Microsoft
Azure

※ハードウェア保守のご契約は原則的に最大5年間です。

・ハードウェアアプライアンス版
・VA版 (VMware/NutanixAHV)
・AWS、Azure対応版
ご提案環境にあわせて導入可能。
検証用機器、ライセンスの貸出対応中

お問合せ先：構成、価格、技術質問や仕様検討、お気軽にお問い合わせ下さい

SCSK株式会社
ネットワークセキュリティ事業本部
セキュリティプロダクト第二部

TEL : 03-5859-3037

RG-info@ml.scsk.jp

<https://www.scsk.jp/sp/radius/>